News Release

2025 年 6 月 10 日
株式会社髙島屋

「株主総会　インターネット議決権行使」による郵送費用削減相当額の寄付について

株式会社髙島屋（本社：大阪市中央区　代表取締役社長：村田善郎、以下、当社）は、2025 年 5 月 20 日に開催した第 159 回定時株主総会において、インターネットで議決権を行使していただいたことによって削減された郵送費用相当額を、以下のとおり寄付いたしましたのでお知らせいたします。なお、インターネットによる議決権行使に応じて寄付を実施するのは、当社として初めての取り組みとなります。

当社グループでは、今後もすべての人々が豊かに暮らすことができる持続可能な社会の実現に向け、社会課題解決と事業成長との両立を図る ESG 経営を推進してまいります。

寄付内容について

郵送費用相当額として、公益財団法人オイスカに下記の日程・金額にて寄付いたしました。寄付金は、各国での持続可能な開発や減災・防災のための森づくりなどに役立てられます。

＜寄　付　先＞
公益財団法人オイスカ
＜寄付完了日＞
2025 年6月 10 日（火）
＜寄　付　額＞
3,962,530 円（インターネットによる議決権行使株主数：46,618 名）

公益財団法人オイスカについて

公益財団法人オイスカの前身であるオイスカ・インターナショナルは、「すべての人々がさまざまな違いを乗り越えて共存し、地球上のあらゆる生命の基盤を守り育てようとする世界」をめざして 1961 年に設立されました。本部を日本に置き、41 の国と地域で活動を展開する国際 NGO です。

公益財団法人オイスカは、1969 年にオイスカ・インターナショナルの基本理念を具体的な活動によって推進する機関として生まれ、主にアジア・太平洋地域で農村開発や環境保全活動を展開しています。

＜当社とオイスカの関係＞
〇1998 年から 2016 年にかけ、当社全店舗にてオリジナルマイバッグを販売、その売上の一部を「子供の森基金」（※1）へ寄付。
〇2011 年から、当社の社会貢献ギフト（※2）による寄付を開始し現在も継続中。
〇2023 年から、サイアム髙島屋がタイ国内で従業員ボランティア活動やオイスカの商品の販売を開始。

※1）1991 年オイスカがスタートさせた、次世代を担う子供たちが主役の学校単位の森づくり運動
※2）お客様がカタログギフトから商品を選ぶ際に、社会貢献団体への寄付が選択できる仕組み

以　上